

自衛隊協力企業の連携！ 新潟援護協力企業の合同企画を取材



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）は3月1日（月）、新潟県内の自衛隊援護協力企業であるマルソー株式会社（以下「マルソー」という。）と株式会社たかの（以下「たかの」という。）の合同企画を取材しました。

これは、食品企業のたかのが生産する携行糧食（レーション）を運送会社のマルソーが陸上自衛隊松戸駐屯地に輸送するもので、特に今回、マルソーが独自に製作した自衛隊のイラスト広告が大きくデザインされたラッピングカーを用いることで自衛隊の募集広報も兼ねた合同企画です。

当日は晴天の中、マルソーの集配所においてたかのの社員と合同で製品の積み込みが行われました。たかのに在籍する元自衛官の社員が参加し、「自衛官募集」と大きく印字された大型トラックをバックに自衛隊と地域企業の連携を強くアピールしました。

マルソーは「災害派遣等、自衛隊の日頃の活躍に感謝を表すため企画した。実現して喜ばしい。自衛隊の広報活動に少しでも協力できればと思う」と取材に対してコメントした他、たかのは「元自衛官の社員も多く、今後も元自衛官の採用を積極的に行いたい。併せて、自衛隊の募集事業に対しても様々な形でバックアップをしていきたい」と心強い言葉を述べられました。

新潟地本は、今回の各協力企業の取材対応に心から感謝するとともに、今後も県内各協力企業との連携を緊密にしてより地域密接型の自衛隊となれるよう、広報業務に邁進していきます。

